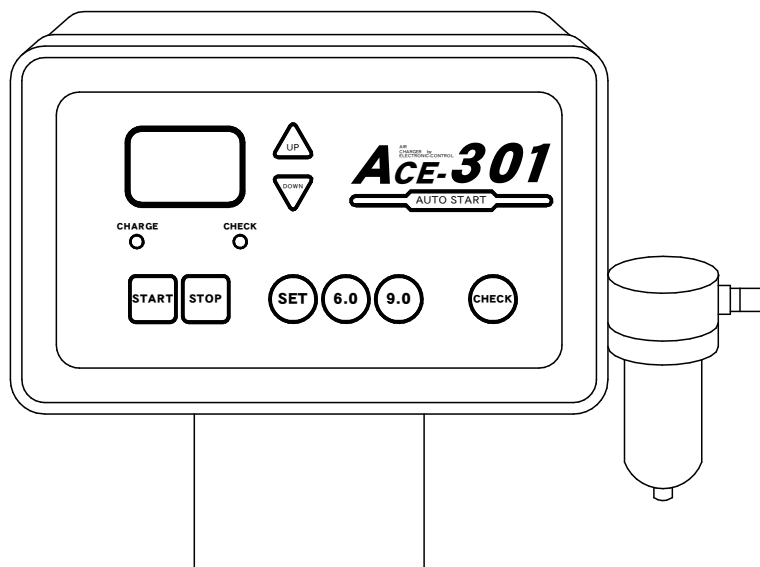


取扱説明書

AIR-CHARGER by ELECTRONIC CONTROL

エース ACE-301



※取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社まで請求してください。

注意

製品を使用する前に必ず取扱説明書をよく読み、充分理解してから使用してください。
この取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管してください。

小野谷機工株式会社

使用目的

本機は、簡単な操作で自動的にPC・LT・TBタイヤのエア充填を行うことができる自動車整備用充填機です。

労働安全衛生法について

労働安全衛生法の労働安全衛生規則の第328条の2に於いて、タイヤの空気充填作業を行うときには安全囲いの使用が義務づけられています。

(尚当社ではセフティーケージが用意されています。)

タイヤの空気充填作業の基準

第328条の2 事業者は、自動車(2輪自動車を除く)用タイヤ(以下この条において「タイヤ」という)の組立てを行う場合において、空気圧縮機を用いてタイヤに空気を充填する作業を行うときは、タイヤの破裂等による危険を防止するため、当該作業に従事する労働者に、タイヤの種類に応じて空気の圧力を適正に調節させ、及び安全囲い等破裂したタイヤ等の飛来を防止するための器具を使用させなければならない。(根 20(1))

2 前項の作業に従事する労働者は、タイヤの種類に応じて空気の圧力を適正に調節し、及び同項の器具を使用しなければならない。(根 26)

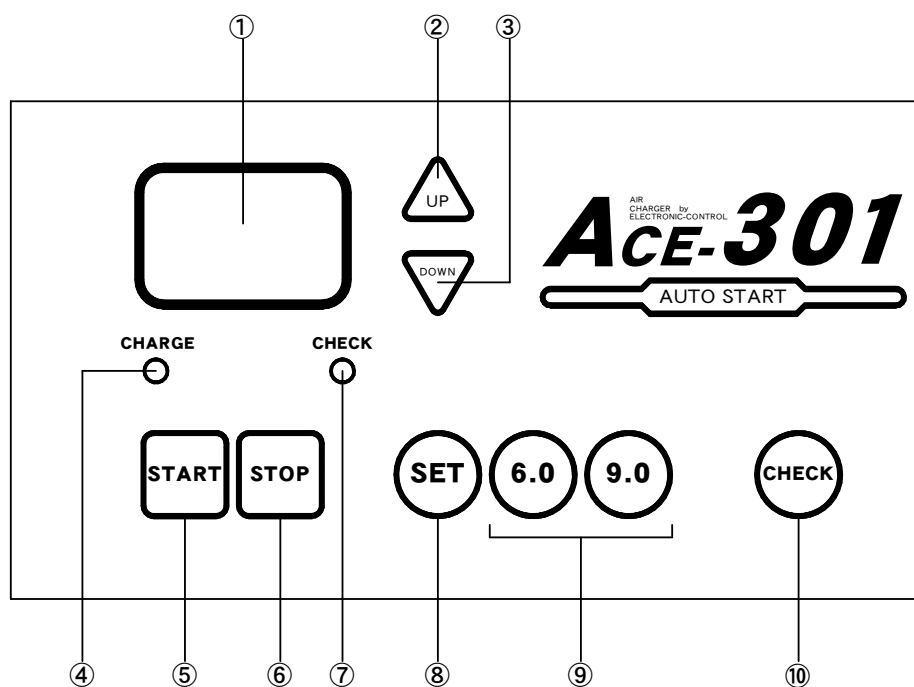
設置上の注意

1. 風・雨・直射日光は避けてください。
2. 設置場所はできるだけコンプレッサーに近い所に設置して配管も2分(8A)以上にしてください。
(充填時圧力低下をきたし、充填時間が長くなります)
3. 充填用のエアースホースは約10mです。これを延長して使用することは正確な圧力の測定ができなくなり、正常に作動しません。
4. 電源はAC100Vです。絶対に200V電源を使用しないでください。内部の電気部品を壊す恐れがあります。

注 意

使用前には必ずエアフィルターのドレインを抜いてください。ドレインが本機内部のバルブに回ると誤作動(エラーの発生)バルブの損傷の原因となります。

1. 各部の名称



- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| ①圧力表示 | ⑤STARTボタン | ⑨圧力設定ボタン |
| ②UPボタン | ⑥STOPボタン | ⑩CHECKボタン |
| ③DOWNボタン | ⑦CHECKランプ | |
| ④CHARGEランプ | ⑧SETボタン | |

2. 操作手順

(1) タイヤにエアーを自動充填する場合

- ①電源を入れる前にエアーチャックの手前についている開閉バルブを閉じてください。
- ②電源を入れ、充填したい設定圧を、圧力設定ボタン又は **UP** **DOWN** ボタンで設定し、**SET** ボタンを押してください。
- ③エアーチャックをタイヤのバルブに咬まし、開閉バルブを開いてください
- ④開閉バルブを開くと自動充填が始まり、設定圧にタイヤ圧力が達するとブザーが鳴り、充填完了です。
- ⑤充填が完了したら開閉バルブを閉じて、タイヤのバルブからエアーチャックを外してください。

- ⑥次に同じ設定圧のタイヤを充填したいときは、タイヤのバルブにエアージャックを咬まして開閉バルブを開くだけで自動充填します。

(2) タイヤにエアを手動充填する場合

- ①電源を入れる前にエアージャックの手前についている開閉バルブを閉じてください。
- ②電源を入れ、**START** ボタンを押し、表示が【—】となり、2, 3秒後に設定圧表示に変わります。
(この操作により自動充填モードが解除され、開閉バルブを開いても自動充填は行いません。再度 **START** ボタンを押すと自動充填をおこないます。)
- ③充填したい設定圧を、圧力設定ボタン又は **UP** **DOWN** ボタンで設定し、**SET** ボタンを押してください。
- ④エアージャックをタイヤのバルブに咬まし、開閉バルブを開き **START** ボタンを押すとエア充填を始めます。
- ⑤設定圧にタイヤ圧が達するとブザーが鳴り、充填完了です。

自動充填モードに戻るときには、1度電源を切り再度電源を入れてください。

(3) タイヤ圧のチェックする場合

エアージャックをタイヤのバルブに咬まして開閉バルブを開き、**CHECK** ボタンを押します。CHECKランプが点灯しタイヤ圧を表示しますが、この操作でチェックするとタイヤにエアが若干充填されますので、0.1～0.2 (kg/cm²) 圧力が高くなります。
これをさけるには、(2)手動充填する場合と同様で、**START** ボタンを押し、表示が【—】となり、2, 3秒後に設定圧表示に変わったら、エアージャックをタイヤのバルブに咬まして開閉バルブを開き、**CHECK** ボタンを押します。

(4) **STOP** ボタンについて

自動充填中に **STOP** ボタンを押すと充填を停止して、タイヤ内のエアを排気します。

再度 **STOP** ボタンを押すと排気が止まります。

3. エラー表示

- E 1** エアー充填しようとしているタイヤ圧力が設定圧より高い場合
(タイヤ内にエアーが入りにくい場合も含む)
- E h** 圧力上昇が大きすぎる場合
PCタイヤに誤って高圧設定した場合
エアーチャックとバルブの咬み込み不良でタイヤ内にエアーが入らない場合
- E L** 圧力上昇が少なすぎる場合
エアーチャックからエアー漏れしている場合
- E H** エアーチャックとバルブの咬み込みの不良などでタイヤ内にエアーが入らなかった場合
- E E** 充填バルブの不良でエアーが止まらなくなった場合
- L L** 圧力が急に低くなった場合
(元圧(コンプレッサー圧)が設定圧より低くなった場合など)

エラー表示の解除は **STOP** ボタンを押すと解除します。

4. 製品保証規定

取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内(納入後1年以内)に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて欠陥部品の手直し、修理、取り替え、交換部品の送付をさせていただきます。

但し二次的に発生する損失の補償及び、次の場合に該当する保証はいたしません。

- ①使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障及び損傷。
- ②商品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- ③消耗品が損傷し取り替えを要する場合。
- ④火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
- ⑤指定された純正部品をご使用されなかったことに起因する場合。
- ⑥日本国以外でご使用の場合。
- ⑦保証手続きが不備の場合(例:型式及び機体番号の連絡が無い場合etc)。
- ⑧設置に原因がある故障及び損傷。